

苫小牧市公共交通協議会

(第 13 回協議会)

日 時 : 平成 30 年 1 月 19 日 (金) 14 : 00 ~

場 所 : 苫小牧市役所 本庁舎 7 階会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

報告事項

報告第1号：協議会委員の変更について

報告第2号：平成29年度樽前予約運行型バスアンケート結果について

報告第3号：苫小牧市ユニバーサルデザインタクシー導入支援事業（インバウンド補助）について

議案事項

議案第1号：市内路線バスの平成30年度ダイヤ改正について

議案第2号：道央自動車道「高丘バス停留所」の廃止について

議案第3号：苫小牧市ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業計画（案）について（苫小牧市地域公共交通バリア解消促進等事業）

議案第4号：平成29年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）について

議案第5号：平成30年度樽前予約運行型バス運行計画（案）について

3 そ の 他

4 閉 会

<配布資料>

資料1：平成29年度樽前予約運行型バスアンケート調査報告書

資料2：平成30年度ダイヤ改正関係資料

資料3：苫小牧市ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業計画関係資料

資料4：平成29年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価

資料5：平成30年度樽前予約運行型バス運行経路図及び時刻表

協議会委員の変更について

苫小牧市公共交通協議会要綱の第15条「要綱改正の軽微な内容については、会長が決定することができる」との規定に基づき、それぞれの所属の人事異動により委員に変更が生じたことから報告する。

所属、氏名

新		旧	
苫小牧商工会議所 専務理事	もりもと やすゆき 森本 恭行	苫小牧商工会議所 専務理事	しが つとむ 志賀 勉
道南バス株式会社 営業部長	はせがわ よしろう 長谷川 義郎	道南バス株式会社 営業部長	きむら てつや 木村 徹也

樽前予約運行型バスのアンケート調査結果について

樽前予約運行型バスの利用状況等把握のため、平成29年度においてもアンケート調査を行ったので結果を報告する。

- ・調査期間：平成29年12月15日から平成30年1月10日まで
- ・対象者：地域、登録者（188名）
- ・回答：58名（31%）
- ・詳細：資料1参照

<調査結果>

- 1 アンケートに回答する方について
 - ・小学生と70歳以上の高齢者が50%以上を占めている。
 - ・男性32人に対し、女性25人となっている。
- 2 ハッピー号の利用状況について
 - ・回答者の60%が利用している。
 - ・週に1回以上利用が34%となっている。
 - ・利用目的の主なものは、通学、通院、買物などとなっている。
- 3 定時定路線の変更について
 - ・夏・冬休みなどに予約制に変更した場合、「支障ある」12%、「支障ない」60%。
 - ・土曜、日曜、祝日に予約制に変更した場合、「支障ある」4%、「支障ない」が74%。
- 4 ハッピー号の満足度について
 - ・「普通」も入れて6割以上の利用者に満足していただいている。
- 5 ハッピー号に関する意見・要望について
 - ・ダイヤなど運行に関すること 8件
 - ・予約に関すること 2件
 - ・その他 16件（感謝の意が多数）

ユニバーサルデザインタクシー導入支援事業（インバウンド対応）

の取組について

ユニバーサルデザインタクシーは、高齢者や障がい者、子育て中の保護者、また、訪日外国人の移動手段として、誰もが安全で快適に利用できる交通環境の整備を目標として全国で導入されている。

この度、この車両に関する国土交通省観光庁の補助制度が、市との協調により補助が可能とのことから本市として導入の促進に向けて取り組むこととした。

補助内容：訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業（インバウンド補助）
による

国の補助－1台60万円以内（1事業者に1台、15台以上導入で追加1台）

市の補助－国の補助と協調で10万円以内（1事業者に1台、15台以上導入で追加1台）

対象事業者：市内タクシー事業社4社

【ユニバーサルデザインタクシー導入車両】



※市内で16台導入済み（1/19現在）

市内路線バスの平成30年度ダイヤ改正について

市内路線バスの平成30年度ダイヤ改正における変更点については、一部路線の延長と利用者の減少による減便並びに時刻調整がある。

平成30年度ダイヤ改正日：平成30年4月1日（日）

減便対象路線及び減便数：別紙資料2

道央自動車道「高丘バス停留所」の廃止について

苫小牧市高丘に設置されている、道央自動車道「高丘バス停留所」については、これまでも利用者がほぼいない状況から、廃止についてバス事業者と苫小牧市で協議をしてきた経過がある。

この度、道央自動車道高丘地区に苫小牧中央インターチェンジの設置が決まり設置工事が始まったことからバス事業者、苫小牧市、北海道において協議の結果廃止する。

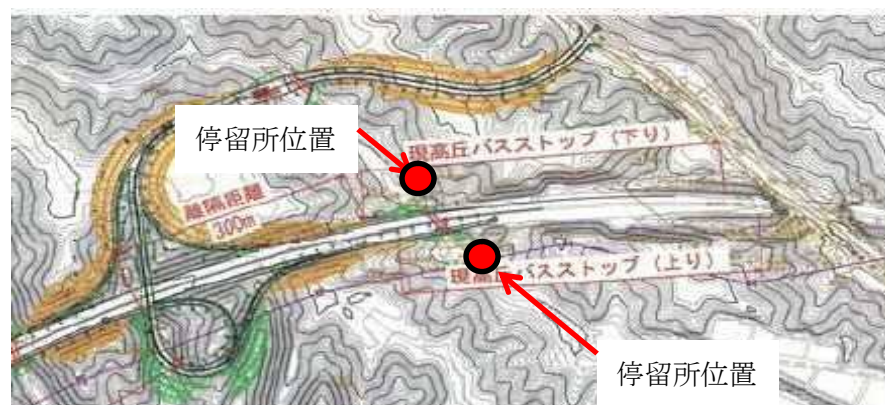
廃止理由： 利用者が極端に少ないため。

廃止時期：平成30年3月31日予定

位置図



詳細図



苫小牧市ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業計画（バリア 解消事業）（案）について

ユニバーサルデザインタクシーは、高齢者や障がい者、子育て中の保護者など、誰もが安全で快適に利用できる交通環境の整備を目標として全国で導入されている。

この度、この車両に関する国土交通省の補助制度である「地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通バリア解消促進事業）」により、補助が可能とのことから本協議会で事業計画を承認し、ユニバーサルデザインタクシーの導入を促進する。

補助内容：地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通バリア解消促進事業）
による

国の補助－1台60万円以内

対象事業者：臨港昭和交通（株）
北海交通（株）
苫小牧観光ハイヤー（株）

事業計画（案）：資料3参照

【ユニバーサルデザインタクシー導入車両】



平成 29 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について

樽前予約運行型バス（樽前ハッピー号）は、国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業による補助金により運行しているが、これに伴ない平成 29 年度事業について事業の実施状況の確認、目標達成状況等の評価を行い、別紙事業評価を提出する。

- ・平成 29 年度地域公共交通確保維持改善事業期間・・・

平成 28 年 10 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日まで

- ・事業評価提出先・・・・・・・・・・国土交通大臣

- ・平成 29 年度事業評価・・・・・・・・ 資料 4 参照

- ・事業評価提出期限・・・・・・・・・・平成30年 1 月24日（水）

平成30年度樽前予約運行型バス運行計画（案）について

樽前予約運行型バスの平成30年度運行計画については、先に行ったアンケート調査の結果や平成30年度樽前小学校への通学児童及び凌雲中学校への通学生徒について現行の運行体制で対応可能なことなどを踏まえ、別紙のとおり運行計画（案）を提案する。

・平成30年度運行経路図及び時刻表・・・・・・・・・・資料5参照